



リニアに3兆円融資を受けていて、 雇用調整助成金をもらうとは虫がよすぎる！ 「休業協定書」の締結について団交開催

本部は本日、「休業協定書」の締結についての団体交渉を開催しました。

休業期間は1月25日～2月28日までで、対象となる社員は主に新幹線乗務員、駅（新幹線停車駅）、交番検査車両所、浜松工場など、全社で約400人が予定されています（詳細な振り分けは今後の作業となる）。賃金は、年休の扱いと同様となり、職務手当、通勤手当などが保証されます（100%）。休業日の指定については、勤務表に盛り込まれます。

本部は「雇用調整助成金をもらわないと経営が厳しいのか」と質問し、会社は「厳しい」と回答しました。そこで本部は「経営が厳しいなら即刻リニア建設を中止せよ」と主張し、さらに「財政投融资から3兆円を受け取った上、雇用調整助成金を受け取るとは虫がよすぎる」と追及しました。会社は毎度のこと「リニアは社会的使命」としか返せませんでした。

協定書の締結については、第8回中央執行委員会などで検討する予定です。